

医療を重視する政治へ

自公政権以上に社会保障を切り捨て



2022参院選
私の争点

維新のコロナ対策

大島民旗氏(大阪民主医療機関連合会会長)に聞く

参議院選挙が今夏に迫る。岸田自公政権がすすめる社会保障削減と大軍拡の政治から、いのちと暮らしを最優先にする政治に変えるチャンスだ。大阪の新型コロナウイルス対策について、大島民旗氏(大阪民主医療機関連合会会長・相川診療所院長)に聞いた。

維新府政のコロナ対策をどうみますか?

医療機関や府民の暮らしを支える施策は、まったく不十分です。政府が実施する対策や支援策にとどまり、独自の施策がないに等しいものでしょう。また、高齢者施設や介護施設など、感染の急拡大の度に医療危機に直面し、第6波では高齢者施設等の感染者の搬送先が見つからず、そのまま亡くなる事例が相次ぎました。

吉村洋文知事と松井一教訓が活かされない点

も重大です。新型コロナウイルス感染拡大初期の2年前から、多くの団体が保健所体制の強化を求めています。抜本的な改善はなされませんが、大阪では、保健所業務が逼迫し、発症届が処理されなかった陽性者が手遅れになる事態にもなりま

吉村知事は新型コロナウイルス患者を受け入れていない病院を「非コロナ病院」と称し、受け入れを迫ります。府は感染者が増え病床の確保が難しくなると、医療機関に対し病床の提供を繰り返し「要請」

府は感染者が増え病床の確保が難しくなると、医療機関に対し病床の提供を繰り返し「要請」

第58回 通常評議員会

命・暮らし最優先の政治へ決議

21年度決算・22年度予算を可決



協会は第58回通常評議員会を5月21日、M&Dホールで開き、2021年度決算・22年度予算等の3議案すべてを全会一致で可決し、命・暮らしを最優先する政治への転換を求める決議(3面に決議要旨)を採択した。平川光彦氏が議長、張村善紀・南端理伸両氏が副議長を務め、評議員44人、理事22人が出席した。

小澤力理事長が21年度の活動報告と22年度の重点課題について会務報告。4月の診療報酬改定に向けた▽院内感染拡大防止への正当な評価▽金

運動方針については、21年度の総会方針を継続するとした上で、7月に迫る参議院選挙が75歳以上の医療費窓口2倍化を阻止する重要な選挙になると訴えた。来春に予定される大阪府知事・同市

最後に小澤氏は、協会の財政状況に触れ、次期評議員会・総会へ向けて会費の見直しを議論の俎上に載せることを説明した。

小澤理事長が答弁し、新型コロナウイルス関連の相談について、補助金申請の相談が最多であったことを説明。医科・歯科協会が共同で建設予定の新館について、2018年の総会・評議員会で会館建設を決定したと説明し、今後設計図面や代替事務所

小澤理事長が答弁した。他の討議として、▽75歳医療費窓口負担2倍化阻止(李容顕評議員・都島区)▽カシノIR誘致の中止(玉川明弘評議員・城東区、松本博評議員・淀川区)▽核兵器の廃絶と憲法に基づく安

本土復帰から50年間、多くの問題を抱えながらも、沖縄県民は基地のない平和で豊かな沖縄をめざし歩んできた。私たちが県民とともに、沖縄の未来について考える必要があるだろう。(N)

75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回署名

75歳以上医療費窓口負担2割化撤回を求める請願署名

政府は、75歳以上の医療費窓口負担について約370万人を対象に1割から2割に引き上げを決定した。撤回署名を今年9月31日までに提出し、2022年度後半に引き上げを実施する構えです。

1割負担でも深刻になっている高齢者の受診控えが、コロナ禍中の受診抑制となり、命と健康をどのように守るかが問われています。私たちは、以下の事項を求めます。

1. 75歳以上の医療費窓口負担2割化の撤回を求めます

氏名	
住所	
電話番号	
署名	

お手元に記入済み用紙がありましたら、6月末までに協会へお送りください。

締切り迫る！申し込みは6月25日まで

お問い合わせは共済部 (06-6568-7438) まで

- 予定利率(最低保証利率)による運営のためリスクが少なく老後の生活設計に最適です
- 短期のご加入では積立金が掛け金を下回ります

予定利率 **1.140%** 2020年度配当実績 **1.407%**

※2022年7月1日から適用 ※1口につき運営事務費100円・委託手数料117円・遺族特約保険料6円を差し引いた金額です

加入資格 満74歳までの協会会員で加入日現在健康で正常に就業されている方

加入期間	「月払」 10口(10万円)で、こつこつ貯めると――		「一時払」 2口100万円	
	元金	元利合計	加入期間	保険医年金 元利合計
10年	12,000,000円	12,366,000円	5年	1,030,600円
15年	18,000,000円	19,051,000円	10年	1,085,800円
20年	24,000,000円	26,095,000円	15年	1,144,000円
25年	30,000,000円	33,516,000円	20年	1,205,200円

※「月払」「一時払」とも現在の予定利率1.140%での試算 ※1口につき運営事務費100円・委託手数料117円・遺族特約保険料6円を差し引いた金額です ※1口につき運営事務費5,000円・委託手数料5,850円を差し引いた金額です

保険医年金

ロナに対する事務局の相談内容の特徴▽宇治田竜一評議員(中央区)は新館建設の議論の進捗について説明を求めた。

小澤理事長が答弁し、新型コロナウイルス関連の相談について、補助金申請の相談が最多であったことを説明。医科・歯科協会が共同で建設予定の新館について、2018年の総会・評議員会で会館建設を決定したと説明し、今後設計図面や代替事務所

歯界

沖縄は常に人気の旅行先だ。50年前に比べて人口は1.5倍、観光客数は約18倍となり、今や観光産業が沖縄経済を牽引する。一方で、深刻な貧困問題を抱える。県民所得は全国平均の75%で全国最低の数値だ。

沖縄を困難な状況に追いやってきた主因は、米軍基地の重い負担にある。全国の米軍基地面積の7割が集中し、観光開発も、生活環境の整備も妨げられている。米軍機の事故は2020年までに826件。米軍関係者による犯罪件数は、21年までに6109件にのぼる。基地の存在が経済発展を阻んでいることは明らかだ。

日米地位協定に基づく米軍・米兵の様々な特権や、辺野古新基地建設など、アメリカの直接統治以来、変わらぬ米軍優先がつつく。

本土復帰から50年間、多くの問題を抱えながらも、沖縄県民は基地のない平和で豊かな沖縄をめざし歩んできた。私たちが県民とともに、沖縄の未来について考える必要があるだろう。(N)

協会直通番号のご案内

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部 06-6568-7467
共済部 06-6568-7438